

事業間連携による雨に強いまちづくり (安祥寺川流域：山科北部地域)

建設 上下水 交通
京都府 森林管理局 京阪電鉄

○ 概要

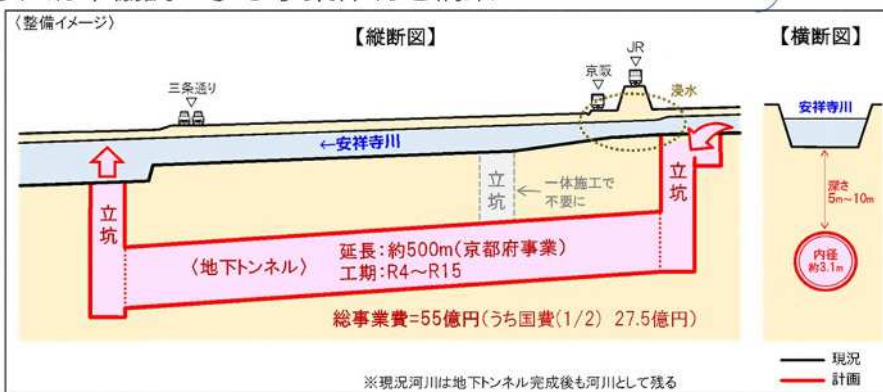
- ▶ 平成25年9月の台風18号の大雨及び令和3年8月の大雨により、安祥寺川が溢水し、地下鉄東西線が運休する（H25：約4日、R3：約半日）などの浸水被害が発生
- ▶ 安祥寺川の未改修区間（約500m）の早期整備を図るため、令和4年1月20日に府市による政策協定を締結し、府市協調のもと、事業主体を京都府として、安祥寺川の改修事業を推進



浸水状況(京阪京津線)(R3)

◆ 協定の効果

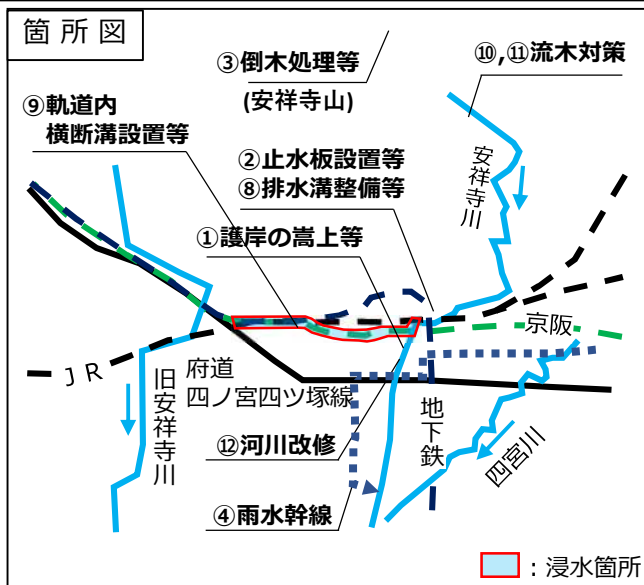
- ・ 安祥寺川の改修完了時期を約10年前倒し（R25→R15）
- ・ 安祥寺川の河川改修を分割から一体施工に変更することで、総事業費を約13億円削減（約68億円→約55億円）
- ・ 京都府京都土木事務所内に「安祥寺川・四宮川整備推進室」を設置し、府市協調による事業体制を構築



※現況河川は地下トンネル完成後も河川として残る

○ これまでの取組内容 ※今後も継続する取組

- ① 護岸の嵩上、河道内土砂の撤去（京都府）
- ② 止水板の設置（京阪）・訓練（関係部署）※
- ③ 倒木処理・森林整備・治山対策（谷止工）（森林管理局）
- ④ 山科三条雨水幹線の整備（上下水）
- ⑤ 道路・河川パトロール、雨水ますの清掃（建設、上下水、京都府）※
- ⑥ 河川水位のカメラ監視、現地待機（京阪、交通）※
- ⑦ 安祥寺川緊急連絡体制の強化（現場監視体制・連絡網の整備）（関係部署）※
- ⑧ 排水溝整備（京都府）、地覆切断（建設）
- ⑨ 軌道内横断溝、雨水取付管設置（京阪、上下水）
- ⑩ 流木対策（砂防堰堤における「流木止工」の設置）（京都府）
- ⑪ 流木対策（流木捕捉時の渓岸保護を目的とした護岸整備）（京都府）



○ 今後の取組内容

- ⑫ 安祥寺川の河川改修（京都府、建設）



事業間連携による雨に強いまちづくり (西野山川支川流域：長谷池)

建設

産観

京都府

○ 概要

- 農業用の利水が無くなった山科区西野山のため池（長谷池）について、改修工事を実施することで洪水調節池として活用し、**下流地域の治水安全度の向上**を図る。
- 整備にあたって、農林水産省所管の補助事業である「農村地域防災減災事業」を適用する。
対象事業：ため池洪水調節機能強化事業
負担割合：国55%、府25%、市20%

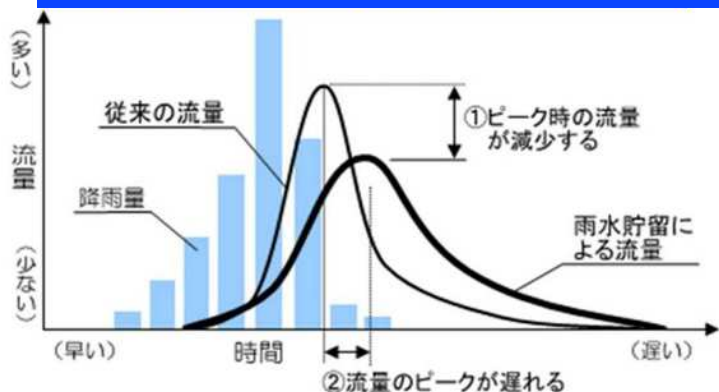
○ 箇所図



○ 事業効果

- ピーク時の下流水路への**最大流出量を約53%カット**（5年確率降雨時）

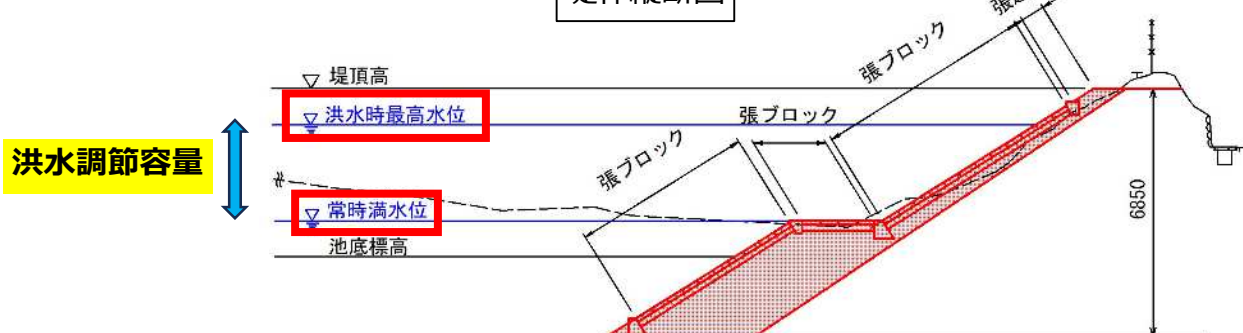
下流水路流量のピークカットイメージ



○ 事業スケジュール

- 令和6年度
測量、地質調査、環境調査、概略設計等
- 令和7年度
補助事業採択申請
- 令和8年度
詳細設計
- 令和9年度～
整備工事
(堤体工、洪水吐工、オリフィス工等)

堤体縦断面図



全景写真



事業間連携による雨に強いまちづくり (有栖川流域：有栖川右岸地域)

建設 上下水

○ 概要

- 過去に発生した大雨により、右京区梅津地区で、河川の水位上昇により都市下水路等の排水不良が生じ大規模な浸水被害が発生した（H25：台風第18号）。
- この被害を受け、平成27年度に建設局により構口排水機場の整備を行った。
- さらに令和4年に発生した大雨により、右京区梅津北川町周辺で、既設水路の能力不足や既設水路からの背水影響により溢水し、道路冠水および民地に溢水が流入する被害が発生した。
- この被害を受け、令和6年度に上下水道局により河川への排水管の改造（増径、線形変更）に着手し、排水能力の向上を図った（令和7年度供用開始）。
- また、有栖川の改修については、平成8年度に下流部から工事着手し、梅津橋（四条通）直下流まで河川改修工事が完了している。



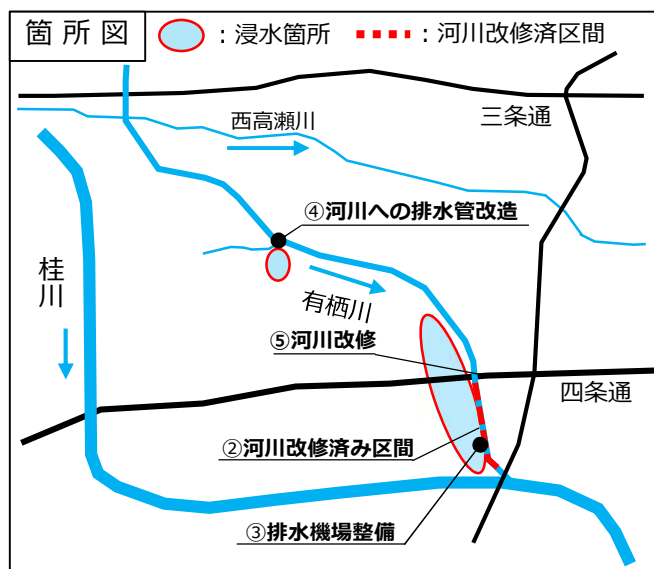
河川増水状況(右京区梅津構口町付近)(H25：台風第18号) 増径前の排水管(右京区梅津北川町周辺)(R6.6)

○ これまでの取組内容 ※今後も継続する取組

- ① 道路パトロール、道路側溝等の点検・清掃（建設、上下水）※
- ② 有栖川(四条通南側)の河川改修（建設）
- ③ 排水機場の整備（建設）
- ④ 河川への排水管の改造（上下水）

○ 今後の取組内容

- ⑤ 有栖川（四条通以北）の河川改修（建設）
- ⑥ 排水ポンプの設置（上下水）



改修前



改修後

②河川改修（有栖川）



③排水機場の整備（構口排水機場）